



埼玉県地球温暖化防止活動推進センター  
Saitama Center for Climate Change Actions



Index
表紙寄稿：埼玉大学外岡豊教授
環境ネットワーク埼玉より
実施事業の報告
会員活動の報告
事務局からのお知らせ

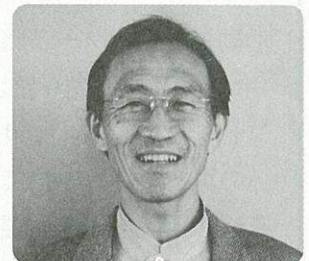
ストロマトライトの群体（西オーストラリアシャーク湾）



## 埼玉県目標設定型排出量取引制度とその活用

埼玉大学経済学部社会環境設計学科教授 外岡 豊

埼玉県では来年度から「目標設定型排出量取引制度」を実施することになっており、主要事項はすでに公表されている。この制度の対象は原油換算エネルギー使用量が3か年度連続して年間1,500キロリットル以上の事業所（県内の約600事業所が該当）で、排出量取引の対象としては、ア. 県内他事業所の超過削減量、イ. 県内中小事業所の削減量、ウ. 県外大規模事業所の削減量、エ. 再生可能エネルギーの環境価値、オ. 森林吸収による二酸化炭素削減相当量が認められる。第一計画期間を2011年度から2014年度、第二計画期間を2015年度から2019年度（以降、5年ごとの期間）とし、第一計画期間の排出削減目標は事業所8%、工場等6%としている。自治体による国内排出取引制度は東京都に次ぎ導入されるものであるが、都の制度も含め大きな期待があると同時に実施上の様々な問題点も指摘されている。埼玉県の制度は未達成でも罰則はないので、いつ実際に取引が行われるか定かではなく、制度開始とともに活発な取引が行われるようになるとは期待できない。



私は日本建築学会において建物の排出削減対策推進に長く関わって来たが、建築学会では関連17団体とともに2050年建築のカーボンニュートラル化（バイオマス燃料をCO2排出なしと評価して排出量ゼロ）を目指した地球温暖化対策ビジョンを提言した（2009.12）。建物新築時の大幅排出削減は世界的な潮流となっており、最近では削減率50%以上の低排出ビルも建設されている。埼玉県でも環境建築住宅賞を昨年度から設け、住宅、業務建築ともに優れた対策を実現している建築を表彰している。県内には大幅なCO2排出削減に寄与する独自技術を開発中の企業も多く、埼玉大学でも地域連携共同研究を行っている。建物新築時の大幅排出削減対策には集中的な投資が必要になるが、購入エネルギー経費の節減として回収され、また将来予想される温室効果ガス排出税の節税にもなる。新築建物の排出削減対策積極導入は環境対策を地域経済活性化につなげる恰好の実施例となる。このような有効投資を呼び起こす絶好の機会として排出量取引制度をぜひ活用いただきたいと考えて銀行、県内企業、関係諸団体、自治体関連部署等にも働きかけているところである。





## ● 環境ネットワーク埼玉より

### NPO法人環境ネットワーク埼玉の総会を開催

6月19日(土)、大宮ソニック市民ホールにおいて平成22年度の総会を開催しました。総会に先立ち、埼玉大学経済学部 外岡豊教授より「本気・やる気の温暖化対策とは?」と題して基調講演をいただきました。温暖化に関わる日本・世界のさまざまな状況について具体的な事例をあげながらお話いただきました。先生からの、「課題も多いが、『チャレンジ』という言葉だけでなく本気で取り組みましょう」との呼びかけに、参加者から賛同の声が多く寄せられました。



講演を行う外岡氏

### 平成22年度事業計画

#### 1. 普及啓発・相談事業:

- ☆エコライフの推進 ☆彩の国こどもエコクラブフェスタの開催 ☆地域セミナーの開催
- ☆太陽光市民共同発電所の設置 など

#### 2. 個人・団体の支援交流促進事業:

- ☆低炭素まちづくりフォーラムの開催 ☆さいたま市地球温暖化対策地域協議会運営支援
- ☆太陽光発電設備設置補助申請受付 ☆さいたま市エコモビリティ推進協議会の事務局支援
- ☆埼玉グリーン購入ネットワークの事務局支援 ☆“地場で旬!地産地消は温暖化防止”啓発のための基盤整備づくり
- ☆環境マネジメントシステムの支援事業 ☆見学会の開催 など

#### 3. 指導者育成:

- ☆くらしのエコアドバイザーによる相談・助言(展示会などで市民向けの相談助言を行う)
- ☆インターンシップの受け入れ など

#### 4. 調査研究および情報提供:

- ☆センターニュース等の発行 ☆ホームページ・環境ネットワークプラザ等運営 など



## 今年度事業について

### ● 低炭素まちづくりフォーラムの開催

埼玉県内の各地域で有志が集まり開催してきた「環境まちづくりフォーラム・埼玉」と、昨年度まで埼玉県地球温暖化防止活動推進センターが開催してきた「ストップ温暖化フォーラム“冷やせ!彩の国”」を統合し、新たに開催するイベントです。このフォーラムの目的は、県内で活動する環境団体の情報交換や交流の場を設けることで、低炭素な社会づくりについて意見を共有し、実践的な行動に結びつけることです。

フォーラムに先立ち、埼玉県内の地球温暖化防止の活動を発表する「冷やせ!彩の国発表会」を開催予定です。

#### 実施スケジュール

- 低炭素まちづくりフォーラム冷やせ!彩の国発表会  
平成22年10月31日(日) 会場/大宮法科大学院大学
- 低炭素まちづくりフォーラムin埼玉  
平成22年11月20日(土) 会場/大宮ソニック市民ホール

### ● さいたま市地球温暖化対策地域協議会運営支援

市民・事業者・市の各主体のパートナーシップのもと、さいたま市域の温室効果ガス排出量削減を推進するための対策を実施している、さいたま市地球温暖化対策地域協議会の事務局運営を今年度もサポートしています。



協議会主催イベントの様子





## ●“地場で旬!地産地消は温暖化防止”活動

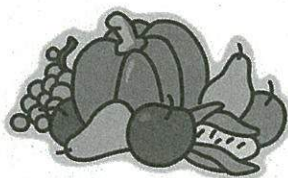
地産地消は輸送に伴うエネルギーの削減となり温暖化防止につながることから、今年度地球環境基金の助成を受け、“地場で旬!地産地消は温暖化防止”啓発のための基盤整備づくりを展開しています。今回は主に3つの事業を企画しています。



まず、消費者による地産地消の商品の購入を促進するためのツールづくりを行っています。地域のスーパーさんの協力を得て、日ごろ手にとりにくい地産地消の商品にスポットをあて、販売促進を図ることにより、生産者のモチベーションを上げたいと考えています。そのために、商品に「地産地消シール」を貼って表示をするなど準備を進めています。また、それに伴い消費者に分かりやすく地産地消を説明する啓発パンフレットの作成を進めています。

さらに、埼玉県内の地産地消を進める上で、ネットワーク化を図りたいと考えています。企業、生産者、消費者など、多くの地産地消のステークホルダーを介したネットワークを組織化したいと思っています。

これら2つの事業の成果について、2月に開催予定の地産地消のフォーラムで情報発信をしたいと考えています。ご興味のある方は是非お問い合わせ下さい。



## ●くらしのエコアドバイザーによる相談・助言

埼玉県地球温暖化防止活動推進員等を「くらしのエコアドバイザー」として育成し、イベントでの相談等を通じ、家庭から排出される温室効果ガスの削減対策として、見える化(定量化)、導入可能な対策の提示等必要な情報の提供を行います。

実施時期: 9月下旬～2月  
実施場所: 県内20カ所程度の  
環境イベント会場

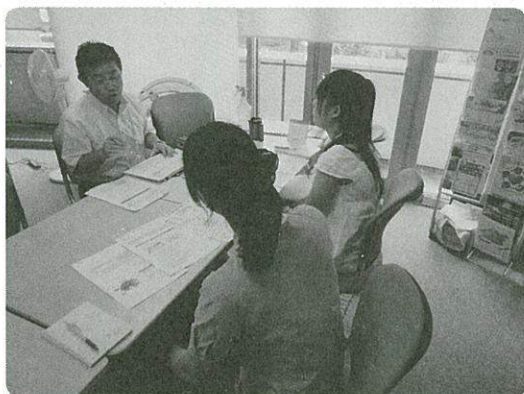
実施内容:

各イベント会場で、啓発パネル・説明パンフレット・学習ツールなどを使い、家庭でできる省エネ等についてアドバイスをを行います。



イベント会場イメージ

## インターンシップ実習生を受け入れました!



インターン実習風景

環境ネットワーク埼玉では、毎年県内の大学からのインターン生の受け入れを行っています。今年度は、芝浦工業大学、跡見学園女子大学、立正大学から4名のインターン実習生を受け入れました。実習生は、アンケート入力等の事務作業やイベントの準備・運営補助など大変熱心に取り組み、社会経験を積みつつ私たちの活動をサポートしてくれました。

### 実習を終えて…

事務所には、毎日のように人が訪問にきていました。様々な人が気軽に立ち寄れる事務所の雰囲気、人を動かす原動力になっていると感じました。多くの人が集まってできるパワーと、それに笑顔する人々の様子を現場で見ることができたことが、今回最も得られたことでした。



芝浦工業大学 3年 神澤さん







## ● 実施事業の報告



### クールアース・デー in 埼玉2010 ～地球の今をみつめようそして未来へ～を開催

7月7日(水) JR浦和駅東口駅前市民広場・コンナール9階において、クールアース・デー in 埼玉2010を開催しました。プログラムは、駅前市民広場での打ち水からはじまり、フラオグループ(株)代表 沖 幸子氏の講演会、埼玉県内の温暖化対策に取り組む個人・団体の取組発表に加え、埼玉大学学生アカペラグループによる夕涼みミニコンサートが行われました。

沖 幸子氏の講演会では、「スマート・ライフのすすめ」～無理せず、いつのまにかのエコライフ～と題し、毎日の暮らしを自



駅前市民広場での打ち水の様子



然に、美しく、シンプルに過ごすことで、無理のないエコ生活をおくるための工夫を分かりやすくお話いただきました。

また、県内の取組発表では、市民の省エネアイデアや自治体の緑のカーテン事業の説明等、地球温暖化防止のための具体的な実践事例が紹介され、参加者は熱心に聞き入っていました。

#### ■講演会

フラオグループ(株)代表 沖 幸子氏

#### ■温暖化対策取組発表

- ・「わが家の温暖化対策～省エネ活動～」中川 善樹氏
- ・三郷市の「緑のカーテン」事業取組
- ・家庭の電気ダイエットコンクール入賞者事例発表



沖氏による講演会

### 地域つながりミーティングを開催

「低炭素まちづくりフォーラム in 埼玉」開催等をはじめ、推進員の活動を地域で進める上での交流・連携を深めるための場として、「地域つながりミーティング」を開催しました。上尾市、春日部市、川越市の県内3カ所で開催し、合計81名の推進員が参加しました。

内容は、埼玉県地球温暖化防止活動推進センター事業についての説明の他、市民社会パートナーズ代表 庄嶋 孝広氏・一般社団法人CAT 代表理事 犬塚裕雅氏



ワークショップの様子

をお迎えし、地域連携強化のためのワークショップを行いました。参加者からは、



▲庄嶋氏



▼犬塚氏

「隣同士の地域のつながりを大切にしていきたい」「ワークショップの方法が今後の参考になった」等の感想が寄せられました。参加者自身が実際に体験することで、地域活動に役立つワークショップのコツについて学ぶとともに、近隣の推進員と直接接する交流の機会となりました。





## ● 会員活動の報告

### NPO法人環境ネットワーク埼玉 会員見学会に参加して

会員：赤井 清

猛暑の続く8月4日（水）、圏央道、中央高速を利用し、富士山5合目へ繋がる富士スバルライン料金所手前にある環境省の生物多様性センターと隣接地にある山梨県環境科学研究所を視察しました。生物多様性センターは、我が国の生物多様性の保全に貢献するための拠点施設として、平成10年4月にオープンしました。センター職員から生物多様性についての説明を受け、展示施設の見学を行いました。インターネットで生物多様性に資する情報提供を行っているとのこと、興味のある方は環境省のホームページからアクセスしてみてください。特に、地図情報が充実しているようです。平成5年に生物多様性条約が発効し、今年10月には、名古屋



市で生物多様性条約第10回締約国会議が開かれることとなっています。次に、山梨県環境科学研究所に移動し、昼食をとった後、センター職員による自然観察が行われました。この研究所は、埼玉県の環境科学国際センターと同様な施設ですが、自然系の環境学習に重点を置いているとの感触を持ちました。この地域は、溶岩の上に赤松を中心とする樹林地となっており、リス、ヤマネ、テンなどの動物も生息しているとのことでした。なお、自然観察指導員の女性は、私の高校時代の友人の娘さんということが分かり、偶然にびっくりしました。標高千メートルに立地する場所は、気温25度で大変快適なところでした。



環境科学研究所周辺での自然観察



### 団体正会員(企業) 会員紹介

#### 武州ガス株式会社

##### ◆会社概要◆

代表者：取締役社長 原敏成  
所在地：川越市田町32-12  
設立：大正15年10月29日  
事業内容：都市ガス、ガス器具の販売とこれに関連する付帯工事

#### 1. 社内での取り組み

当社は、1998年1月に環境基本理念と環境方針を制定して以降、環境保全へ積極的に取り組んでいます。2000年に吉見製造所、2008年には新設した坂戸製造所でISO14001認証を取得しています。また、任意事業者ながら2005年から埼玉県「彩の国エコアップ宣言」、2010年は、埼玉県の「地球温暖化対策計画」を策定し取り組み、温室効果ガスの削減に努めています。

当社は、様々な環境保全活動を実施しており、その1例として埼玉県が推進している「エコライフDAY」に参加しており、2009年には、埼玉県から感謝状を頂きました。

2010年夏の「エコライフDAY」では、武州ガスグループと協力会社の家族2212名で、合わせて1814kgのCO2排出を抑制しました。

また、2006年には、飯能市の山林を購入し、森林の保護に努めるとともに、川越市の補助金を利用して本社社屋の屋上緑化を実施しています。

#### 2. 社外での取り組み

当社は、地球温暖化の主要因とされる二酸化炭素(CO2)の排出量が、化石燃料の中で最も少ない天然ガスをお客さまにお届けしています。また、埼玉県の「環境学習応援隊」に登録しており、小中学校への天然ガス、エコ・クッキングの出張授業を行い、次世代教育の支援をしています。2008年、2009年には、埼玉県から委託を受けて、「里川づくり県民推進事業」に協力し、エコ・クッキングを行っています。

※「エコ・クッキング」は東京ガスの登録商標。







## 事務局からのお知らせ

### 新しい啓発パネルを作成

「ストップ温暖化～私たちにできること～」5枚セットの啓発パネルを作成しましたので、イベント等でぜひ活用ください。



※ご利用の際は事前に事務局までお問い合わせください。

### 現在貸出可能な啓発パネルの一覧

タイトル	対象	仕様	内容
地球温暖化とは	一般	B2 5枚	温暖化のしくみ、予測、影響等 地球温暖化に関する基本的な内容
エコライフの実践 Action1～4	一般	B2 5枚	温暖化防止のために暮らしの中で できる具体的な行動について説明
ストップ温暖化～ 地球と私たちの未来のために～	小学校 高学年～	A1 3枚	温暖化について、子どもにも 分かりやすく説明
ストップ温暖化～ 私たちにできること～	一般	B2 5枚	地球温暖化の概要に加え、省エネ・買 い物・自然エネルギー等生活の中で できる行動についてもまとめた内容
夜の地球	小学校～	A1 1枚	夜の地球の様子を撮影した 衛星画像による地図

NEW!

### 事務局スタッフのご紹介



**事務局長 秋元智子**  
事務局長として不在の多い私を、  
スタッフ皆が支えてくれます。感謝  
です！最近忘れっぽくて困って  
います。



**穴見誠一**  
「環境省補助事業」「お日さまクラ  
ブ」「埼玉GPN補助」などの事業  
のほかwebなどの通信関係を担  
当しています。一児の父です。



**渋谷可奈子**  
物品貸出と総務・経理を担当して  
います。散歩が好きです。埼玉の  
おススメ散歩コース教えてください。



**柳澤俊康**  
県の太陽光発電設備設置補助申  
請受付を担当しています。趣味は  
ゴルフと家庭菜園を少しやってい  
ます。生まれは信州佐久です。



**後藤正喜**  
県の委託業務全般、太陽光発電  
設置補助申請受付を担当。夜は  
飲み会を担当しています。夜、お  
会いしましょう！



**小森真紀**  
E・N・S通信の編集やさいたま市  
地球温暖化対策地域協議会事務  
を担当しています。ぜひ情報をお  
寄せください！

### ★会員募集★

団体の活動を支援して下さる会員を募  
集しています！ぜひ私たちと一緒に活動  
しませんか？詳しくは事務局までお問い  
合わせください。

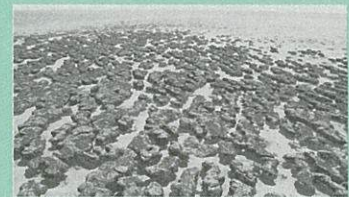
#### 正会員(1口当たり)

会費種別	個人会員	団体会員(非営利)	団体会員(企業)
年会費	5,000円	5,000円	50,000円

#### 賛助会員

会費種別	個人会員	団体会員(非営利)	団体会員(企業)
年会費	2,000円	2,000円	10,000円

### ■表紙の写真より■



西オーストラリアの中部、シャーク湾で見られる、「ストロ  
マトライト」。ストロマトライトは、35億年前から生息する  
微生物の活動によって造られた層状の堆積構造で、大気  
中の酸素の発生源の一つと考えられています。

### めざせ!!埼玉県2号機設置!

#### ★太陽光市民共同発電所の設置場所・寄付を募集しています★

環境ネットワーク埼玉「埼玉お日さまクラブ」では、幼稚園等、太陽光市民共同  
発電所の設置場所を募集しています。設置してみたいと思っている方、こんなと  
ころがいいのではと思われる方、是非ご連絡ください。また、引き続き次号機設  
置を目指して寄付を募集しています。是非ご協力ください。

(URL: <http://www.kannet-sai.org/ohisama/>)

### 編集・発行

発行日 2010年9月30日

埼玉県地球温暖化防止活動推進センター／特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉

埼玉県さいたま市南区別所1-1-16 東京電力横浜浦和営業センター2F

TEL: 048-749-1217 FAX: 048-749-1218 <http://www.kannet-sai.org/>

閉館日: 土・日、祝日 開館時間: 9時～17時

情報やお知らせ等、是非お寄せください。

